

赤潮情報第61号

（有明海：カレニア ミキモトイ、シャットネラ属警報 続報）

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

有明海でカレニア ミキモトイ及びシャットネラ属が確認されています。

本日、熊本県が有明海を調査したところ、宇土市赤瀬沖でカレニア ミキモトイが海水1mL当たり**最大37細胞**、シャットネラ属が海水1mL当たり**最大5細胞**、確認されました（詳細は下図を参照して下さい）。

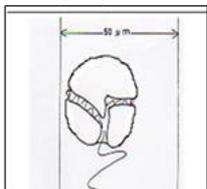
両種は極めて有害で、魚介類がへい死することがありますので、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、餌止め等の対策を行うとともに、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意してください。

海水1mL当たりの細胞数

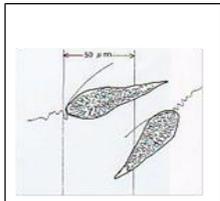
上段：カレニア ミキモトイ

下段：（シャットネラ属）

左から水深0m、2m、5m、10m



カレニア ミキモトイ
警報 : 1,000 細胞/ml 以上
注意報 : 100 細胞/ml 以上



シャットネラ属プランクトン
警報 : 10 細胞/ml 以上
注意報 : 5 細胞/ml 以上

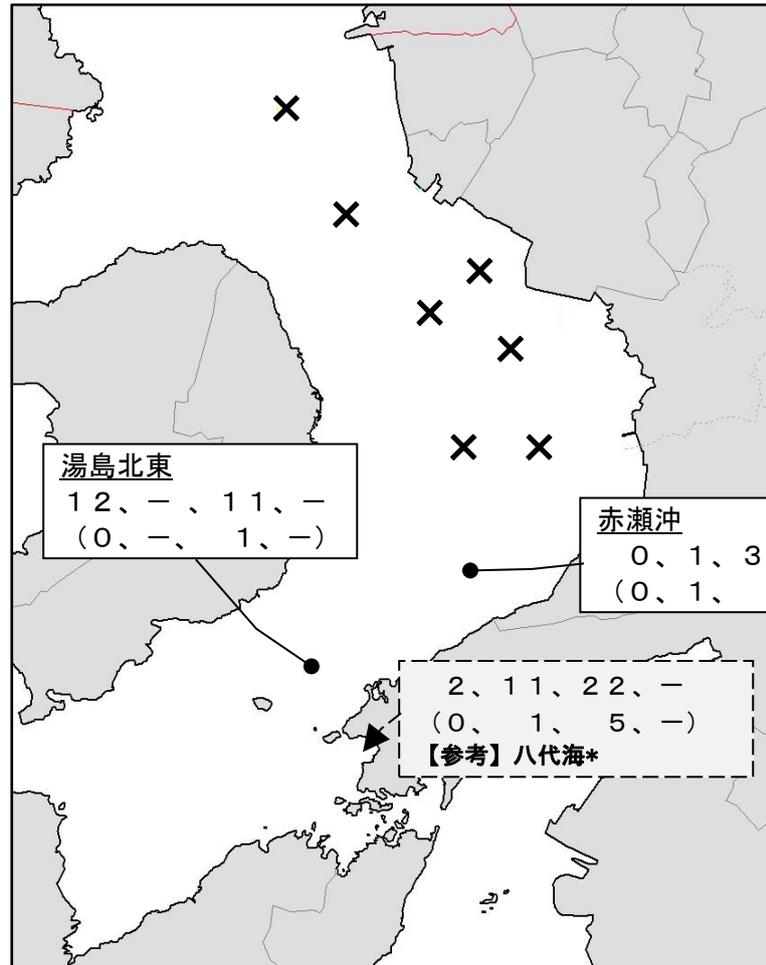


図 赤潮発生海域

赤潮情報 ホームページ



赤潮ネット



※×印 : 全ての採水層でカレニア ミキモトイ及びシャットネラ属が0細胞
*本情報では、当該調査点は八代海として扱っています。

赤潮調査結果については、赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください（ホームページの更新に時間を要する場合があります）。

赤潮ネット https://akashiwo.jp/public/kaikuInit.php?qkaiku_id=1&sid=1